

さんぽみち



発行 わがまち大田鵜の木地区推進委員会

連絡先
鵜の木特別出張所
☎ 3750-4241



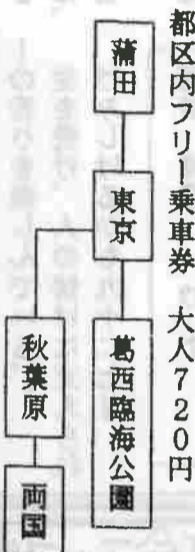
メガネモチノウオ



ゴールデン パタフライフィッシュ

世界の海

地球の表面積の7割を占める広大な海。熱帯のサンゴ礁から北極、南極の冷たい海まで、海の姿はおどろくほど変化に富んでいます。このエリアでは、世界の海の、その海域にしかない魚、特徴のある習性をもつ魚などを展示しています。色彩豊かな魚、おもしろい形をした魚、かわつた泳ぎをする魚などが、皆さんを魅了することでしょう。



都区内フリー乗車券 大人720円

駅を降りると目の前に広がる公園を眺めながら、吸いこまれるようにガラスのドーム水族館に入る。比の世にこんな美しい魚 想像を絶する種々様々な海の動物に目が点になる程の水槽ばかりでした。大人も子供もきつと満足して帰れる素晴らしい水族館、ぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか？



葛西臨海水族園



ご案内

- 開園時間：午前9時30分から午後5時まで
※ただし、入場券の発売は午後4時まで
- 入場料：

	個人	団体
大人	800円	640円
中学生	300円	240円

 (注) 団体は有料人員20名以上、小学生以下及び65歳以上は無料
- 休園日：毎週月曜日
※ただし、月曜日が祝日・都民の日(10月1日)にあたる場合は開園し、翌日が休園日になります。
年末年始(12月29日から1月3日まで)

館内施設のご案内

(お願い) ★建物内への飲食物の持ち込みはご遠慮下さい。
★傘は必ず傘立て(3F・1F)にお入れ下さい。
★展示室内ではフラッシュ等の照明、三脚・一脚を使ったカメラ撮影は禁止です。

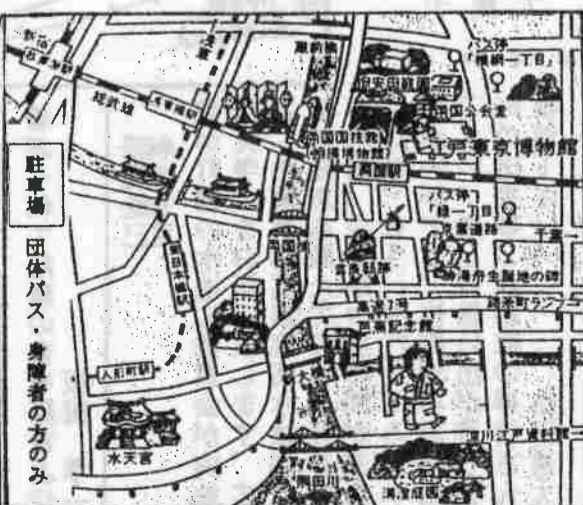
フロア	施設	エレベーター	その他
7F	図書室 収蔵庫からのメッセージ	(10時~18時) (金曜日と同じ)	和風レストラン 喫茶コーナー ロビー
6F	常設展示室(入口) (注意) 観覧券の販売は1Fまたは3Fのチケット売場でお買い求め下さい	江戶ゾーン(日本橋) 江戶城と町割り	所在地 〒3626 9974
5F	常設展示室(出口)	江戶ゾーン 東京ゾーン 通史ゾーン	
4F			
3F	江戸東京ひろば(屋外) お弁当を食べる所(雨天の場合不可)	チケット売場 (10時~18時) (金曜日は21時) 入館は閉館の30分前まで	コインロッカー お弁当売場 傘たて
2F			洋風レストラン
1F	企画展示室(座席148) 共通チケットをご提示下さい	エントランス チケット売場 (10時30分~18時) (金曜日は20時) 入館は閉館の30分前まで	ミュージアムショップ 甘味処 ホール、学習室 コインロッカー 傘立て
B1F	映像ライブラリー	(10時~18時) (金曜日と同じ)	エレベーター(前) B1F⇒1F⇒7F 階段 1F⇒B1F

開館時間 午前10時~午後6時
金曜日のみ午後9時閉館

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日)
年末年始(12月28日~1月4日)

交通 JR総武線両国駅徒歩3分

一階の映像ホールでは、入場者をヤジさん、キタさんと二通りに分け東海道五十三次(日本橋から京都)のうち七つの宿場でクイズ(三択方式)をしながらスゴロクに挑戦
古い町並の模型をみながらノスタルジーにひたるのもよし、教養を深めるのもよし、様々な楽しみ方があると思いますので是非お試しになってはいかがでしょうか。



江戸東京博物館

観覧券 大人500円・小中高生250円・65才以上無料
(年令を証明できるものをこご持参下さい)

このたびの阪神大震災により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

わがまち有名人物感

鶺鴒の木一丁目

雨宮 庸蔵



袖触れあうも多生の縁というが、利であるし景色もよし。日々の往還に無数の人に会いながら、再び相会うのは稀である。その中であって相会いて我が心の裡に常住する人のあるとすれば、それは人生における大きい喜びである。

私はジャズ・リズムの世界に終始した。苦しいこともあったが大変楽しかったと思う。もしこの世に生まれ変わることがあるとすれば、再び高級ジャズ・リストとして生きたいと思う。もっと大胆に、もっと先見の明を持って、もっと努力家として。

私は暖かくて、明るい湘南の地が好きであったので、その湘南に近い大田区に対して親近感を抱いておった。そこでちょうど知り合いの人があったので、鶺鴒の木の地をト(ぼく)し、ここに家を建てた。満足しておる。鶺鴒の木の丘は空気はいいし、人気もいいし、便

私は目が悪い。緑内障と白内障である。手術はしたけれど、ほとんど盲目である。読み書きは全くできない。

美しいものを見ることも叶わずに、我はこのまま浮き世去りなん余世をば心眼をもて立ち向かうほかはない。車椅子に頼りはするけれども、毎日のように外出して、美味しいものを食べたり、コーヒーの香りを楽しんでいる。生を受け、人の情けに支えられけみしけるかも九十二とせ

雨宮 庸蔵 92才
鶺鴒の木 1・1・22
中央公論出版部長
読売新聞社科学部長
論説委員
ジャズ・リスト
著書「偲ぶ草ジャズ・リスト 60年」(中央公論社) 他

第二回・鶺鴒の木地区運動会

青空の青く澄んだ昨年の10月23日(日)、鶺鴒の木地区青少対の主催により、大森七中グラウンドで大運動会を開催。当日は西野区長、佐藤大会長等が開会の挨拶。

競技はプロボーズ大作戦から開始。午前の部はアメ喰い、借物競争と続きました。特に小学生の「防災訓練」は水消火器で的を倒し

千鳥二丁目 大森 律子

人を助けて二人でゴール。この防火作戦に声援と大拍手。各町会リレーでは選手も応援も最高潮。昼食時の23度の太陽に、鶺鴒の木太鼓連と盆踊りはギラギラと輝く。

午後からの「大縄跳び」、全員参加の「大綱引き」何れも大人気の競技。すべて終了は三時前。東京音頭を口ずさみつつ家路へ。



リレーエッセイ

わが町のイベント

第1は、昭和63年発足の多摩川鶺鴒の木太鼓連で、中学生を中心に35人のメンバーで皆熱心に練習にはげみ、最近では町の行事や学校・福祉施設からも声がかかり、活動範囲も広がって参りました。

第2は、多摩川鶺鴒の木寄席で、現在75名の席亭連の合議の上に成立して居り、この町出身の立川談志師匠一門を主体とした寄席で、年3回の定席を無事にこなし、最近

鶺鴒の木二丁目 天明 京子

は若い男女のファンも多く、町民のコミュニケーションの場として拡がりを見せて居ります。

第3は、商店街が力を入れて居る(日本全国の鶺鴒の木地名の集まる)全国鶺鴒の木まつりです。

町としても三大名物となる様頑張っております。

今回は鶺鴒の木一丁目の 久保井 久子さんです。

短歌

高原の中にひとすじ白き道
空に登りて雲となりゆく
ひとりゆく秩父の里の温路みち
ほほに冷たく雪の舞いくる

千鳥二丁目 坂田 孝一

俳句

熱燗や知らず知らずに饒舌に
見えぬ鬼追ひ出し福を迎へけり
牙返ること繰返し季は移り
南久が原二丁目 小原 青文

一日にひとつの願ひ露の朝
木枯しや石の佛のひとり言
着ぶくれて落葉の音を掃きよせる
坂田 孝一

編集後記

我が町鶺鴒の木地区委員会が実施した見学会をお届け致します。広々とした東京都葛西臨海水族園、生活の知恵を教えてくれた江戸東京博物館、少なかった時間が残念でしたが、もう一度行ってみたい魅力が一杯です。皆様ぜひお出掛け下さい。楽しい思い出が残ります。町の出来事、我が家の事皆さんご投稿下さい。

池田進太郎

鶺鴒の木特別出張所管内		
人	男	10,809名
	女	10,970名
世帯数		10,037
平成7年2月1日現在		